

新ましこ未来計画 町民アンケート報告書

(令和元年度の成果として)

令和2年7月

益子町 総務部 企画課

調査の概要

- ◆目的 平成 28 年度から 5 年間の町の経営計画書となる「新ましこ未来計画（以下「新未来計画」）」では、めざすべき町の将来像「幸せな共同体・ましこ」を実現するための 5 年間で達成すべき目標指標として、基本目標に対しては「成果指標」を、施策に対しては「重要業績評価指標（Key Performance Indicator。以下「KPI」）を設定しました。
本アンケートは、この成果指標、KPI のうち、アンケートにより捕捉する値の進捗度合を確認するために実施しました。
本調査の値は、令和 2 年度町施策実施後の成果に対する実績値として活用します。
- ◆調査対象 本町在住の満 18 歳以上の男女
3 地区（田野・益子・七井）の人口構成比率に応じ、住民基本台帳から無作為抽出。
- ◆標本数 999（1,000 通郵送したが、1 通は宛所不明により返還されたため）
- ◆調査期間 令和 2 年 6 月 11 日～6 月 30 日（7 月 13 日到着分まで受付）
- ◆有効回収数 380（有効回収率:38.0%、⑩35.0%、⑨33.9%、⑧38.3%、⑦40.0%）。
- ◆その他
 - （1）回答実数は、設問ごとに記載しています。
 - （2）本文中の「百分率」は小数点第 2 位を四捨五入、または複数回答のため、数値の合計が 100 にならない場合があります。
 - （3）本文中で各年のデータ等を表記する場合、今回行ったアンケート結果は①、令和元（平成 31）年に行ったアンケート結果は⑩、平成 30 年に行ったアンケート結果は⑨、平成 29 年に行ったアンケート結果は⑧、平成 28 年に行ったアンケート結果は⑦と表記します。

1 回答者の属性

回答総数 380 人の男女比は、男：41.8%、女：58.2%と女性が多くなっています（㉓男：42.3% | 女：57.7%、㉔男：47.7% | 女：52.3%㉕男：43.2% | 女：56.8%、㉖男：47.9% | 女：52.1%）。

回答率が最も高かったのは 70 歳代で、60.0%でした（㉓80 歳代：48.7%、㉔70 歳代：53.3%、㉕80 歳代：49.1%、㉖70 歳代：59.2%）。

図表 1 回答者の居住地区（旧小学校区単位）（問 1・問 2 回答実数：380）

年代	益子小	益子西小	大羽小	七井小	小宅小	山本小	田野小	無回答	合計
18～19歳	0.8%	0.8%		1.6%	0.3%		0.5%		3.9%
20～29歳	2.9%	3.9%	1.1%	2.6%	0.3%		1.6%	0.3%	12.6%
30～39歳	4.7%	5.3%	0.3%	3.9%	0.8%	1.6%	2.6%		19.2%
40～49歳	5.0%	3.4%	1.1%	3.4%	0.8%	0.5%	3.2%		17.4%
50～59歳	3.2%	3.9%	0.5%	2.6%	0.5%	0.5%	2.9%		14.2%
60～69歳	2.1%	5.3%	1.6%	5.8%	1.3%	1.3%	2.9%		20.3%
70～79歳	2.4%	1.1%	0.3%	1.8%	1.1%	0.5%	0.8%		7.9%
80歳以上	1.8%		0.3%	1.1%	0.3%	0.5%	0.5%		4.5%
合計	22.9%	23.7%	5.0%	22.9%	5.3%	5.0%	15.0%	0.3%	100.0%

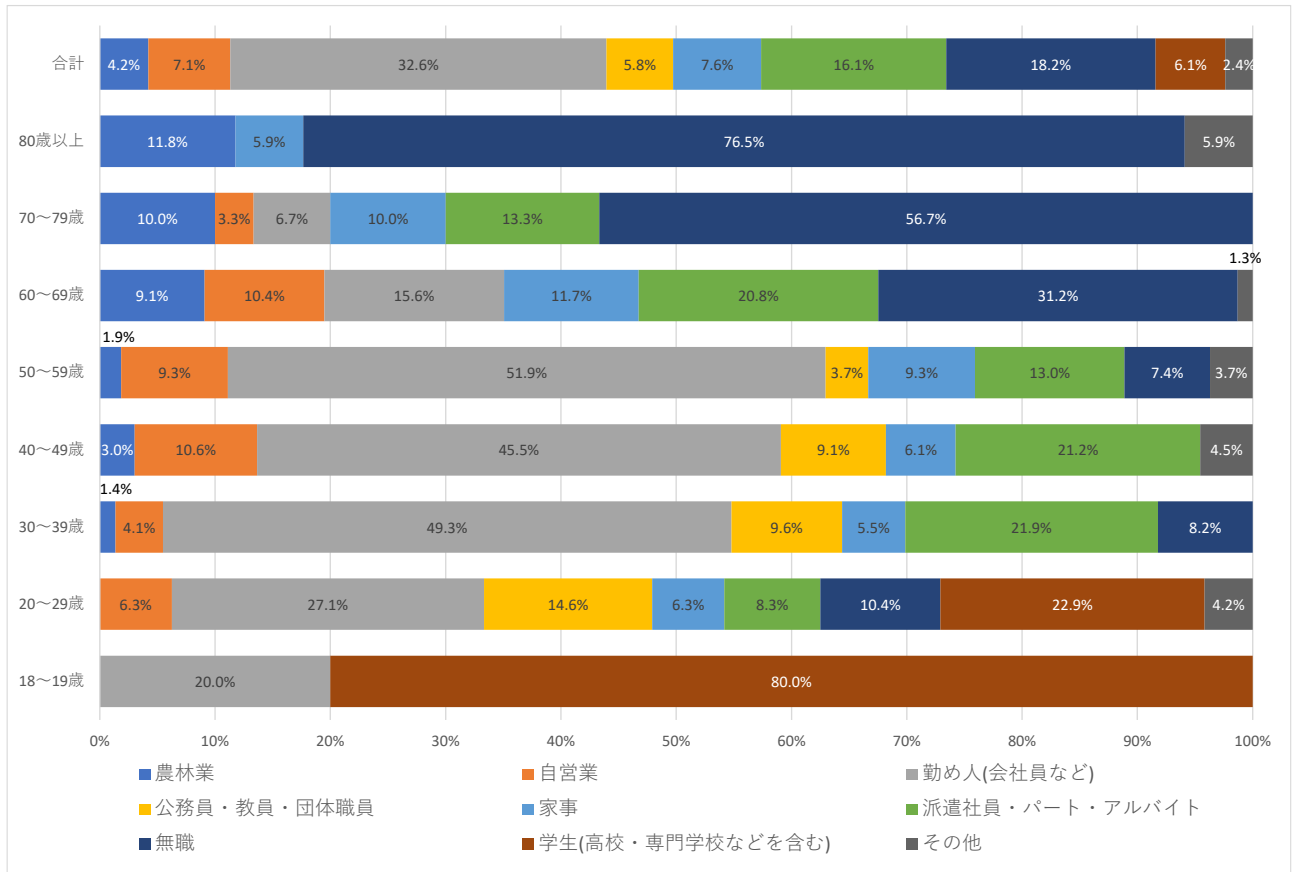
図表 2 各年代の回答率（問 3 回答実数：380）

年代	回答数	差出数	回答率
18～19歳	15	50	30.0%
20～29歳	48	200	24.0%
30～39歳	73	190	38.4%
40～49歳	66	180	36.7%
50～59歳	54	150	36.0%
60～69歳	77	150	51.3%
70～79歳	30	50	60.0%
80歳以上	17	30	56.7%
合計	380	1,000	38.0%

図表 3 回答者の全体構成（問 3 回答実数：380）

年代	男		女		合計	
	基数 (人)	構成比 (%)	基数 (人)	構成比 (%)	基数 (人)	構成比 (%)
18～19歳	8	5.0%	7	3.2%	15	3.9%
20～29歳	20	12.6%	28	12.7%	48	12.6%
30～39歳	28	17.6%	45	20.4%	73	19.2%
40～49歳	23	14.5%	43	19.5%	66	17.4%
50～59歳	20	12.6%	34	15.4%	54	14.2%
60～69歳	39	24.5%	38	17.2%	77	20.3%
70～79歳	15	9.4%	15	6.8%	30	7.9%
80歳以上	6	3.8%	11	5.0%	17	4.5%
合計	159	100%	221	100%	380	100%

図表4 回答者の職業（問4 回答実数：380）



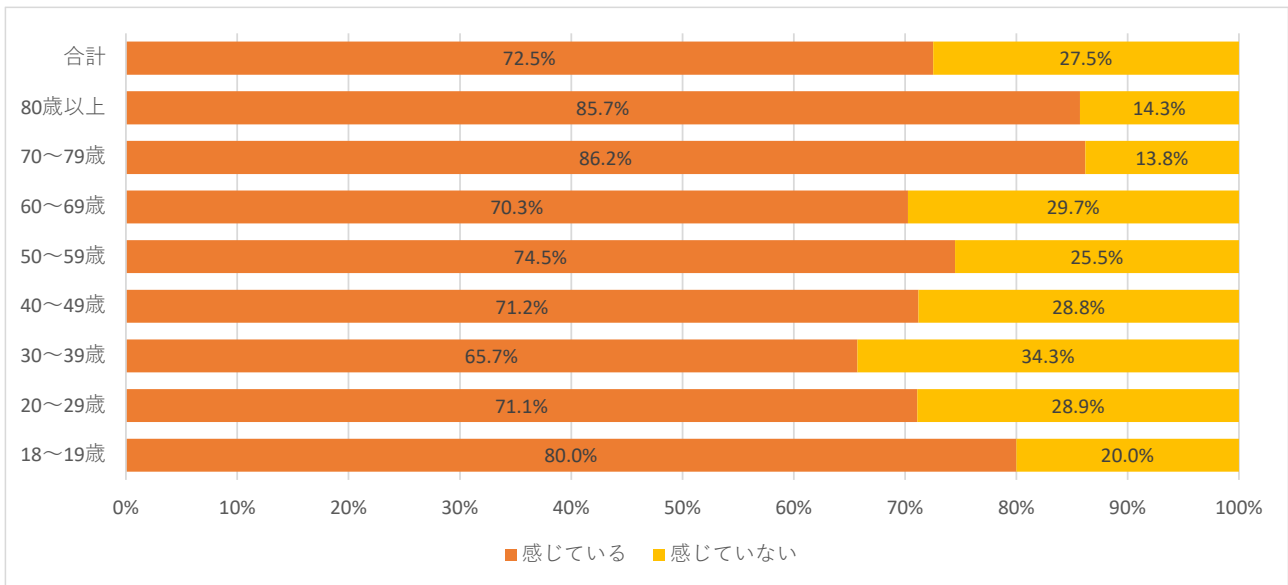
2 地域への愛着や誇りについて

(1) 地域に対する愛着や誇りについて

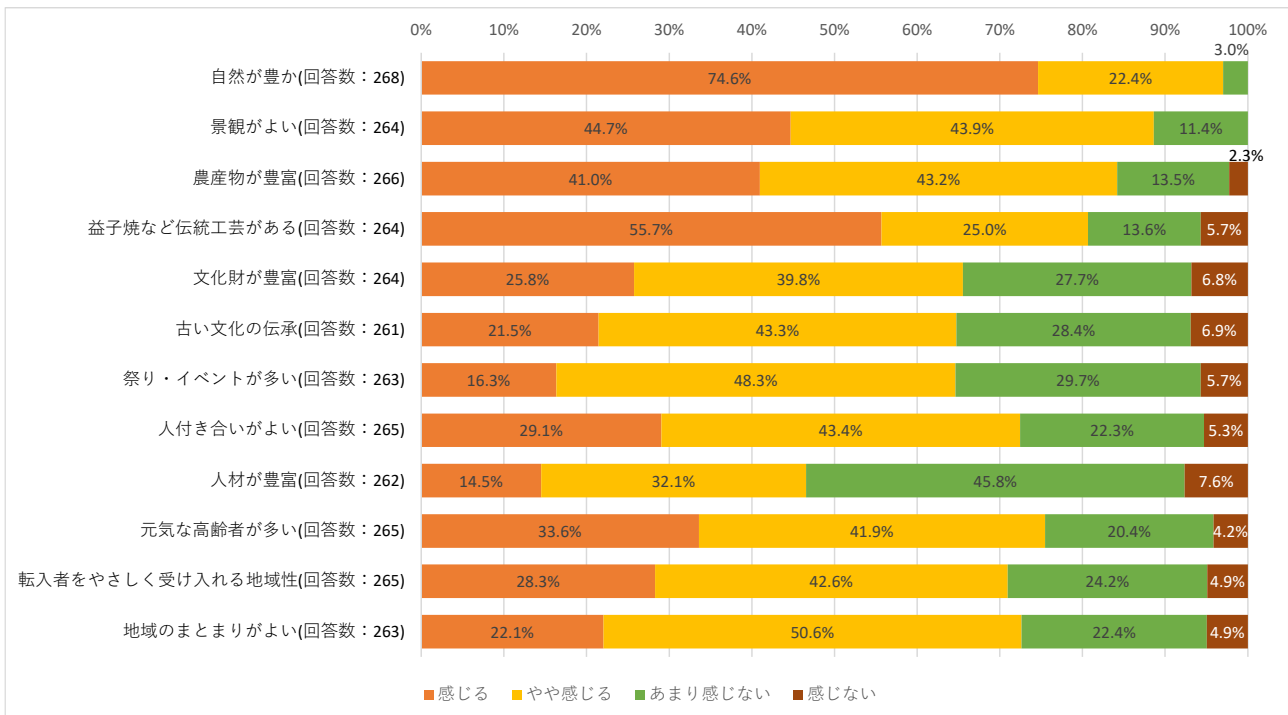
地域（自治会や大字程度の範囲）に対する愛着について、「感じている」と答えた方が全体の72.5%となりました（③074.5%、②972.3%、②871.2%、②773.5%）。

また、「感じている」と答えた方に「どのようなことに愛着や誇りを感じているか」を尋ねたところ、ほとんどの項目で6割を超える方が「感じる・やや感じる」と答えましたが、「多方面に人材が豊富なこと」の項目に対しては、46.6%にとどまりました。

図表5 地域に愛着や誇りを感じている人の割合（問6 回答実数：364）



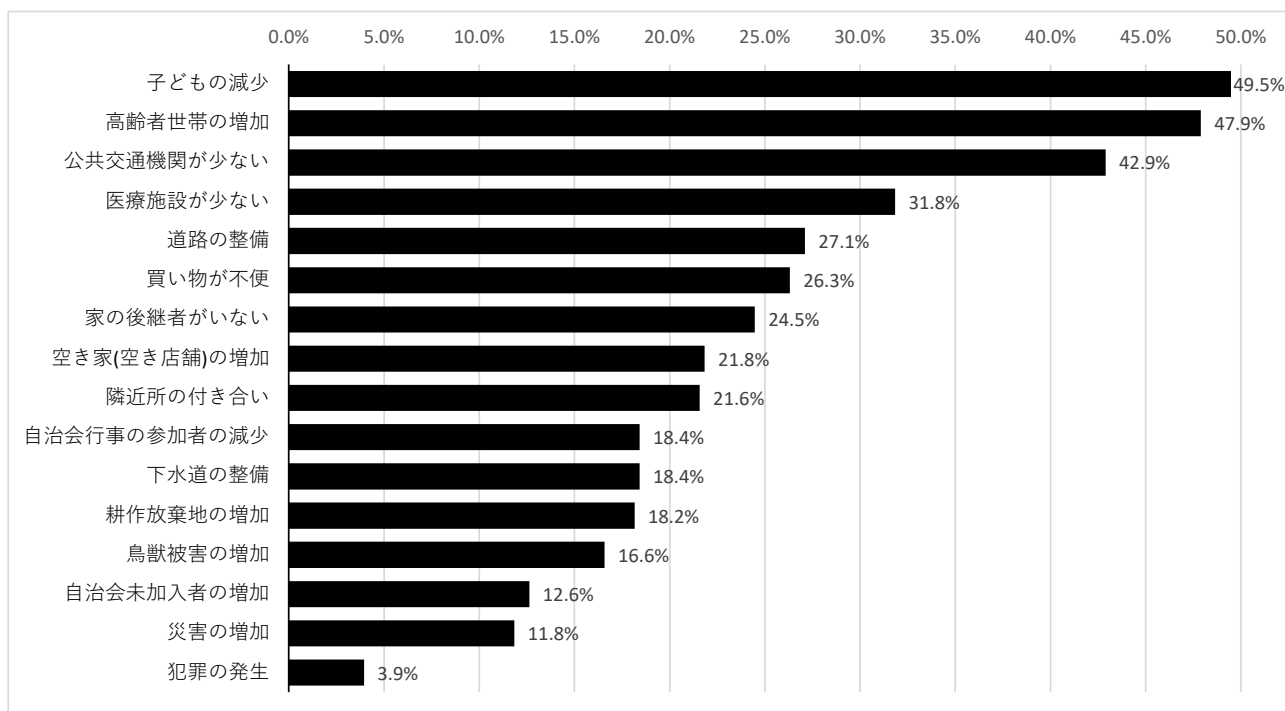
図表6 どのようなことに愛着や誇りを感じているか（問6-2）



(2) 住んでいる地域の課題、問題点、将来への不安について (問9)

少子化、高齢化について、おおむね 5 割の方が課題、問題点、将来の不安であるとしています。また、昨年度から新たに設けた 2 つの項目のうち、「公共交通機関が少ない」は第 3 位の 42.9%、「買い物が不便」は第 6 位の 26.3%となっています。

図表 7 地域の課題、問題点、将来の不安について (回答実数 : 350 複数回答)



図表 8 過去の本問における上位 5 項目

令和元(平成 31)年(4 年目)	平成 30 年(3 年目)	平成 29 年(2 年目)
1 子どもの減少(49.5%)	1 子どもの減少(51.4%)	1 子どもの減少(49.1%)
2 高齢者世帯の増加(47.9%)	2 高齢者世帯の増加(50.0%)	2 高齢者世帯の増加(48.2%)
3 公共交通機関が少ない(42.9%)	3 公共交通機関が少ない(37.7%)	3 道路の整備(30.8%)
4 医療施設が少ない(31.8%)	4 医療施設が少ない(31.1%)	4 医療施設の減少(25.7%)
5 道路の整備(27.1%)	5 道路の整備(26.3%)	5 家の後継者がいない(20.1%)

※ 令和元(平成 31)年および平成 30 年の第 3 位「公共交通機関が少ない」は、平成 30 年分から新たに追加した項目です。

平成 28 年(1 年目)	平成 27 年(基準年)
1 高齢者世帯の増加(45.7%)	1 子どもの減少(42.3%)
2 子どもの減少(45.4%)	2 高齢者世帯の増加(42.0%)
3 道路の整備(26.9%)	3 道路の整備(25.3%)
4 医療施設の減少(22.7%)	4 医療施設の減少(21.3%)
5 家の後継者がいない(22.2%)	5 下水道の整備(20.5%)

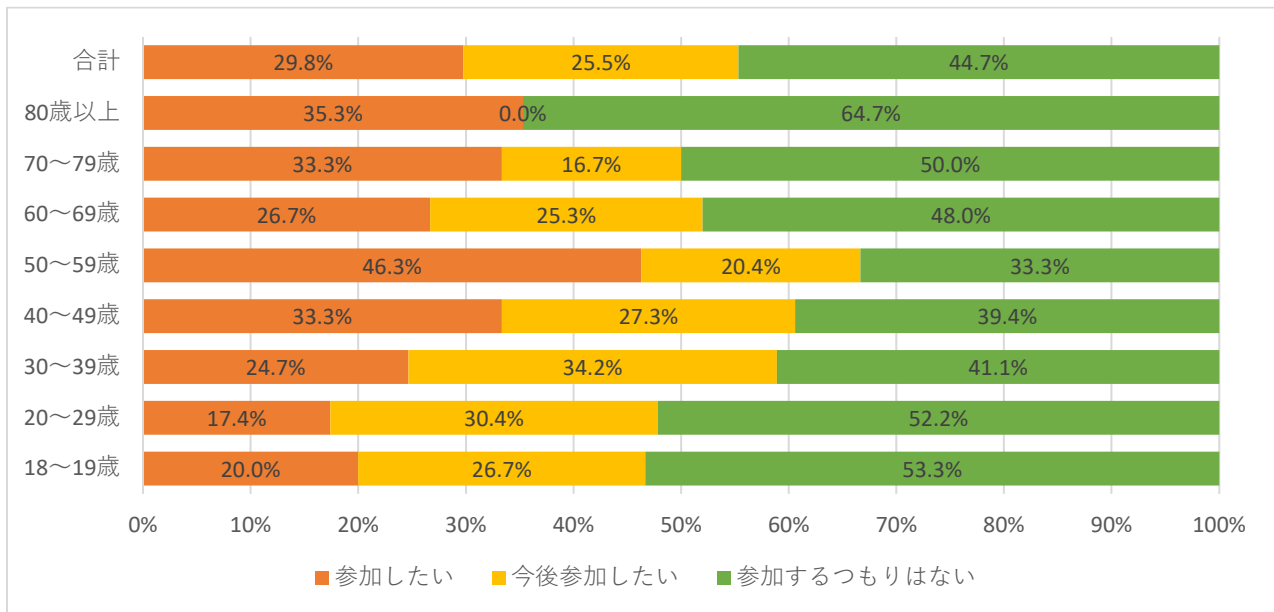
3 地域活動・社会貢献活動について

(1) 自分自身の地域活動・社会貢献活動について

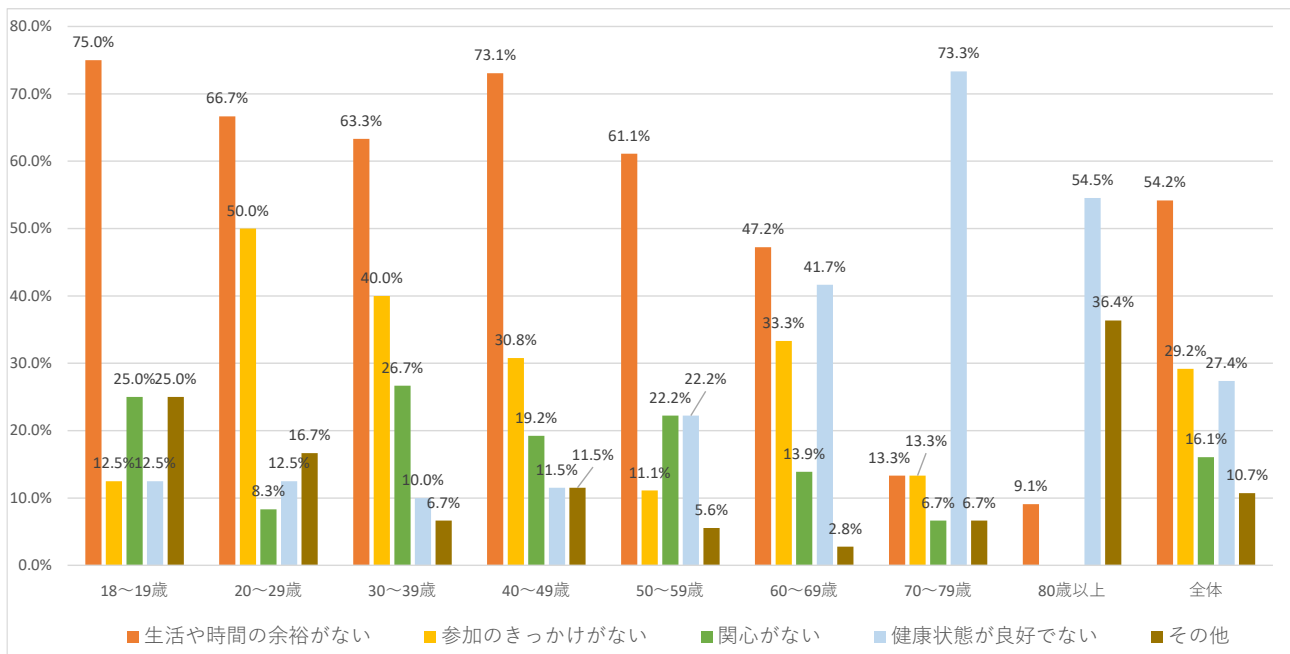
「参加している・今後参加したい」と答えた方は、55.3%となりました（⑩67.9%、⑨52.6%、⑧50.5%、⑦54.5%）。

なお、「参加しない・できない」理由としては、「生活や時間に余裕がない」と回答した方の割合が半数以上で最も高く、「参加できる場所など、詳しい情報がわからない(きっかけがつかめない)」「健康状態が良好でない」が続きました。

図表9 地域活動への参加意識はあるか（問5 回答実数：376）



図表10 参加しない・できない理由（問5-2 回答実数：168 複数回答）



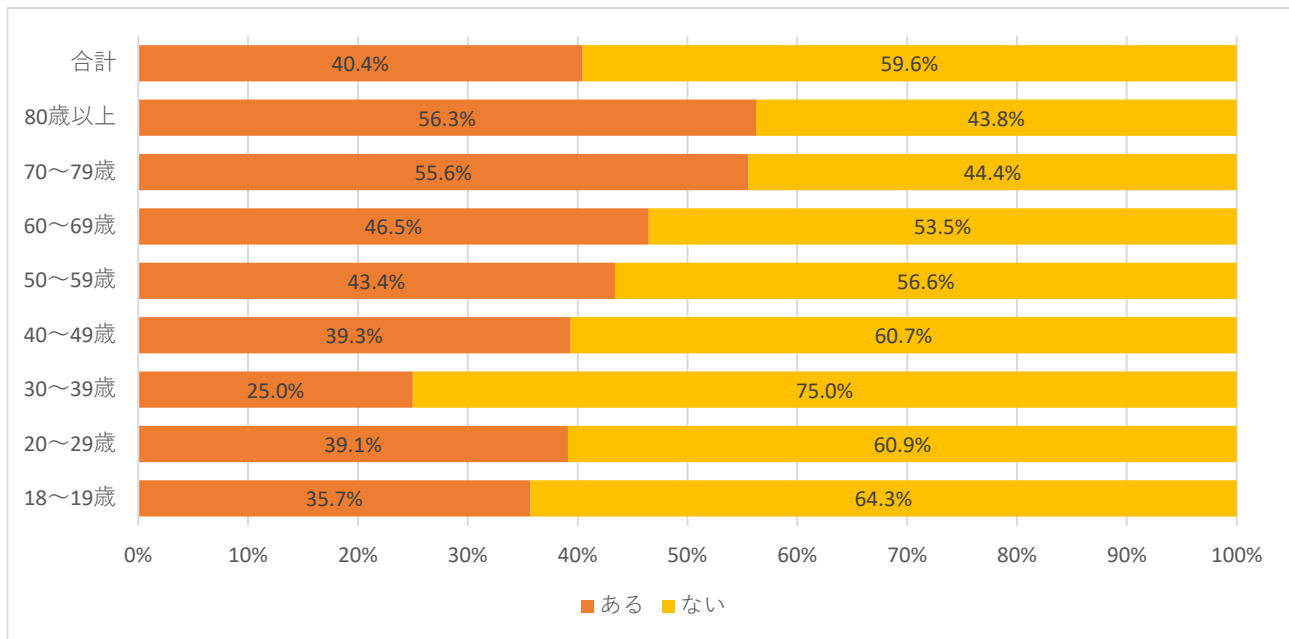
4 運動習慣について

(1) 運動習慣について

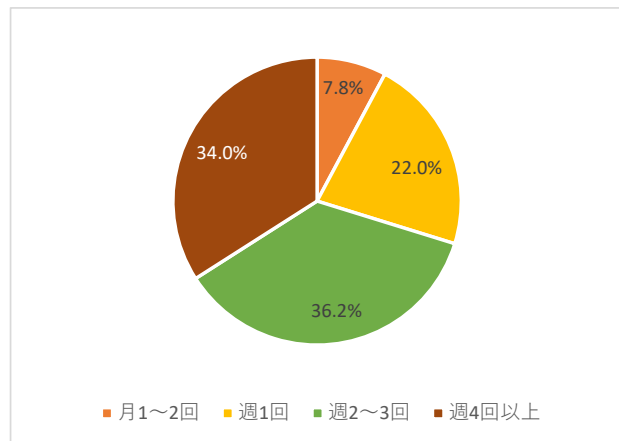
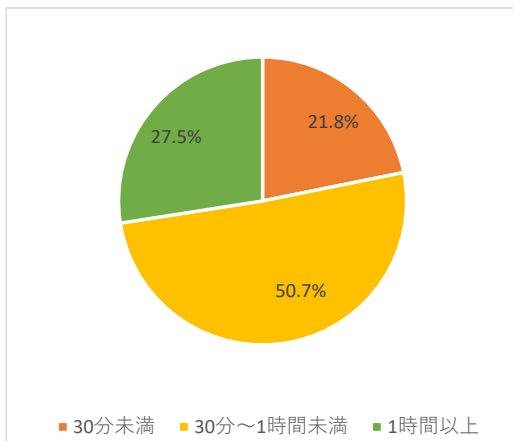
運動習慣については、40.4%の方が「ある」と答えました(⑩42.9%、⑨38.1%、⑧37.8%、⑦:39.6%)。

新未来計画では「運動習慣者」を「1回30分、週2回以上の運動を1年以上継続している方」と定義しましたが、この条件に合致する方は、全体の16.3%でした(⑩17.9%、⑨21.1%、⑧17.2%、⑦18.0%)。

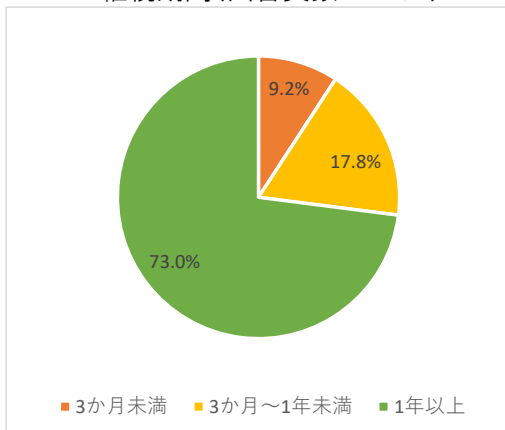
図表 11 運動習慣について (問 10 回答実数 : 356)



図表 12 運動習慣があると答えた方の時間、頻度、継続期間について (問 10-2)
時間(回答実数 142 人) 頻度(回答実数 141 人)



継続期間(回答実数 141 人)

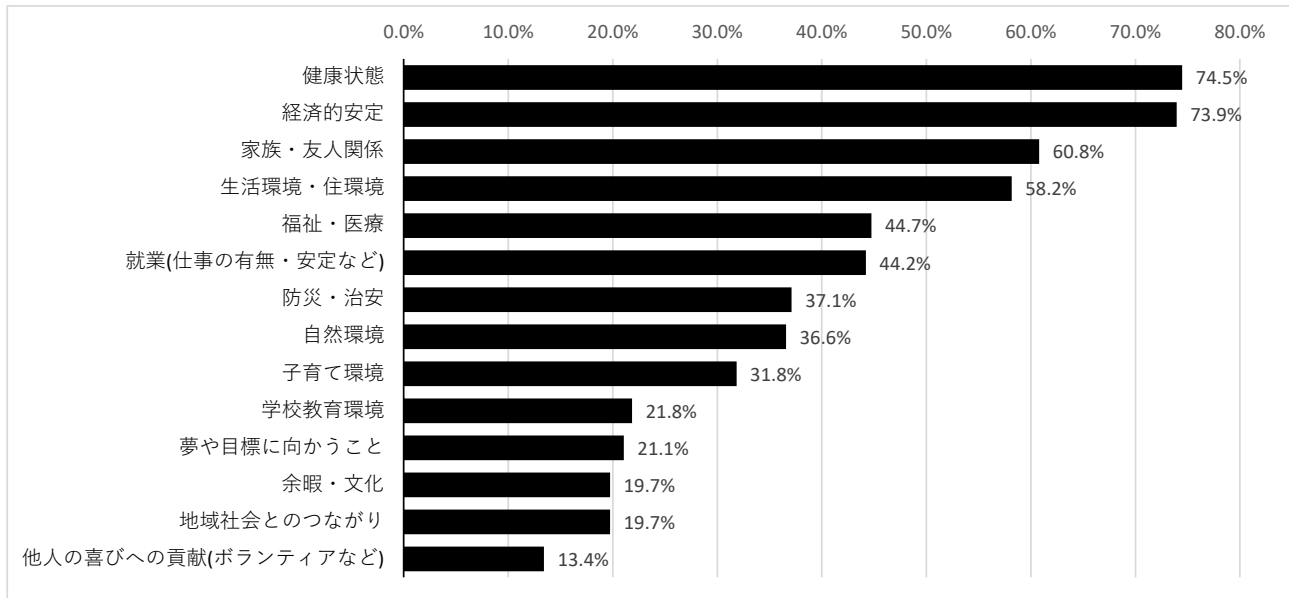


5 幸福感について

(1) 「幸せである」と判断する重要事項について（問 14）

「健康状態」（①74.5%、⑩76.9%、⑲79.6%、⑳78.1%、㉑74.8%）が最も高く、次いで「経済的安定」（①73.9%、⑩80.0%、⑲80.5%、⑳77.0%、㉑77.5%）、「家族・友人関係」（①60.8%、⑩65.4%、⑲66.0%、⑳67.4%、㉑65.5%）、「生活環境・住環境」（①58.2%、⑩51.1%、⑲55.6%、⑳53.8%、㉑54.5%）、「福祉・医療」（①44.7%、⑩47.1%、⑲46.7%、⑳48.6%、㉑47.3%）の順となりました。

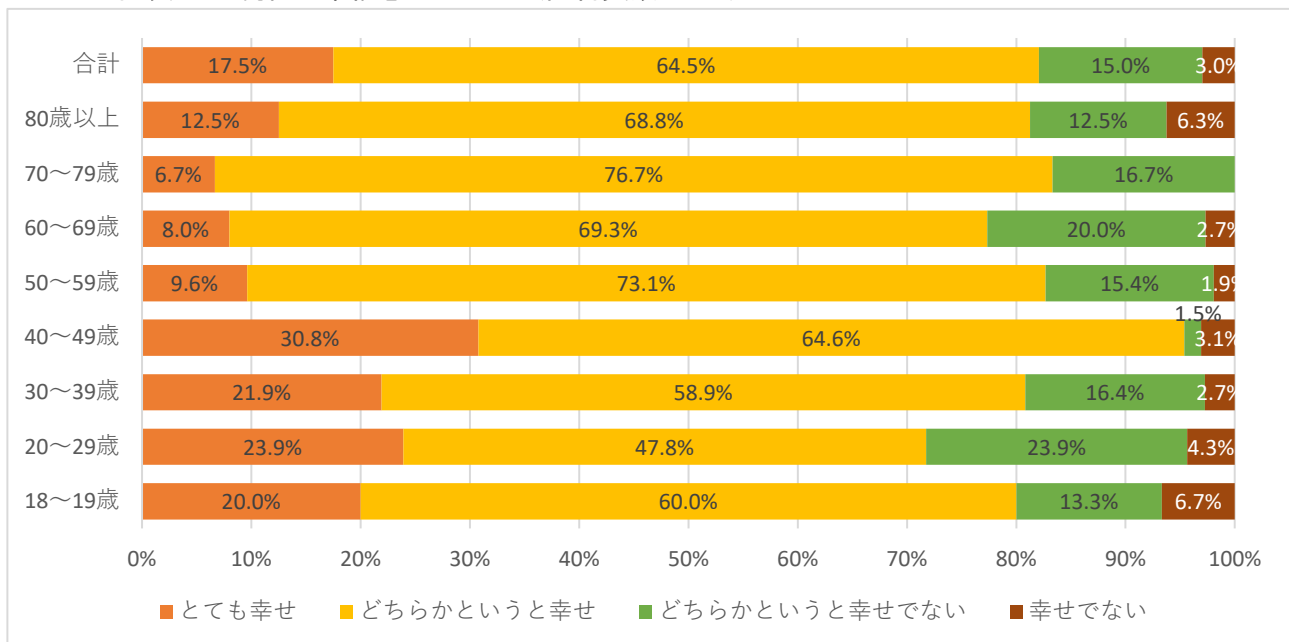
図表 13 「幸せである」と判断する重要事項について（回答実数：380 複数回答）



(2) 現在の幸福感について（問 14-2）

「とても幸せ」「どちらかというと幸せ」を合わせた【幸福感】は、全体で 82.0%でした（⑩90.7、⑲87.4%、⑳85.8%、㉑90.9%）。

図表 14 現在の幸福感について（回答実数：372）



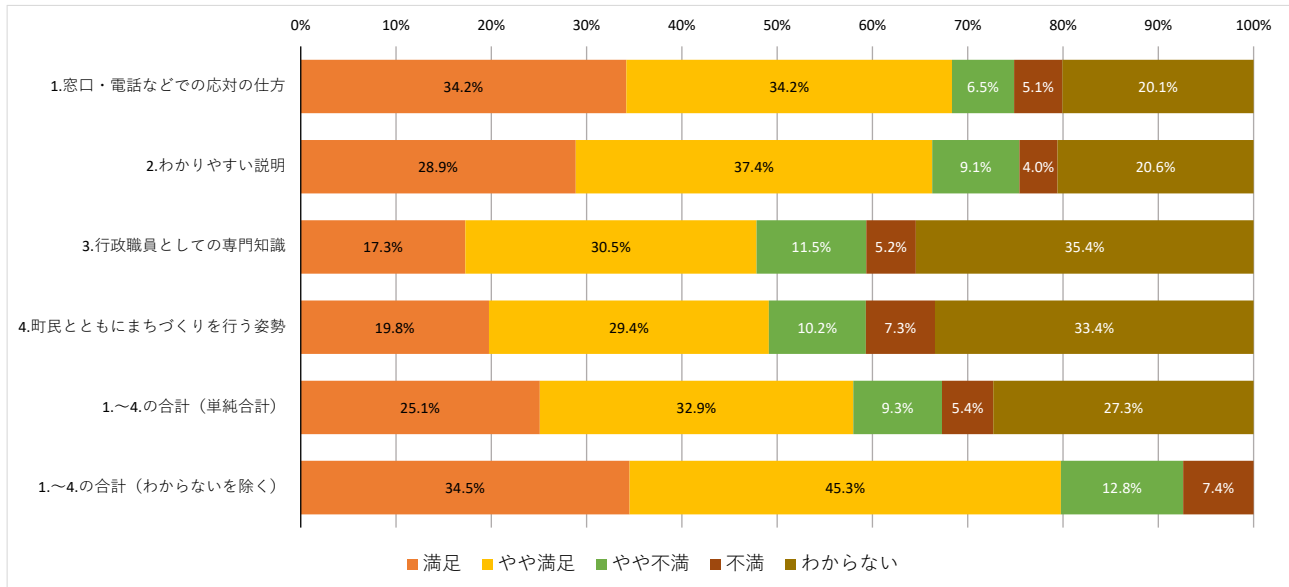
8 町職員に対する満足度について

(1) 町職員に対する満足度について（問11）

総合満足度※1における【職員に対する満足度】は、「満足」「やや満足」を合わせて 79.8%となりました（③080.5%、④78.0%、⑤83.7%、⑥75.5%）。

※1 総合満足度の母数＝「回答実数」－「わからない」

図表 25 町職員に対する満足度について



9 自由回答（アンケート記載原文のまま。誤字と思われるものや個別の名称等は修正）

（1）地域のどのようなことに愛着や誇りを感じているか（問6-2）

- 地区活動が協力的。花いっぱい、運動会
- 近くに里山があり、桜、菜の花の名所になり、6、7年前とは環境が変わり驚いています。良い風景、空気に包まれ、小鳥のさえずりが心地よいです。
- 地域の子どもたちをみんなで明るく、元気に育てていこうとする育成会活動

（2）住んでいる地域の課題、問題点、将来の不安について（問9）

- 人口減少
- 自治会は面倒なので、できれば抜けるか行事がなくなるといいと思う。
- 環境破壊
- ゴミを燃やす家が多くて困っている。
- 野焼き(ゴミ)
- セールスが多い。主に日中で高齢者しかいない時に
- 図書館がない
- 小学校登下校
- 経済的に不安
- 公園がない
- 一般人にまぎれて、反社が数軒存在する
- 都市化している
- 外国人のマナーが良くない。
- 街灯が少ない
- ガソリンスタンドがない
- 観光地としての自覚
- ひきこもり

（3）課題や問題点などを仲間や地域で解決する方策（問10）

◇1 隣近所の付き合い

- 近所の付き合いは野菜やお花の苗の交換などして付き合う。

◇2 自治会未加入者の増加

- 自治会に強制的に入会させる。転入した住人に必ず入会するように言ってもらわないと入会しないと思う。これから災害が増え、自治会の力がとても大事な時代になると思う。
- ストレスの根源となっている自治会制度をなくす
- 後から来たので周りに家もなくどこにどういう人が住んでいるかも、どうつながりをもてばいいのかもわからないので、ひっぱり出してもらおう機会がないとできあがっているグループの中にはこの年齢では入っていくにくい。

◇5 子どもの減少

- 特に5に関して子ども達が遊べる場所があれば、親にとって育てやすい環境にもなり、少しにしかならないかもしれないが、転入者の増加にも繋がると思う。遊べる場所は公園であったりゲームセンターであったり、集まれる場所がより良いと思う。
- 保育園や幼稚園の片寄りが目立つので、園の良さをもっと沢山の人が分かる様にアピールすると思います。

◇6 高齢者世帯の増加

- 高齢者が多いのでコンビニでもちょっとしたスーパーがあると良い。ツインリンクがあり通り道になっているので良いと思う。
- 買い物やゴミ捨てでも車を使う場合が多い。高齢(特に一人暮らし)の方は大変だと思う。助け合いのボランティア等があれば良いと思う(参加してみたい)。
- 高齢者の生活が、介護保険サービスだけではなく地域で支えられる、堅苦しくはなく気楽に安全に使えるサービスがあると良いと思う。

- 今も行っていますが高齢者の方の所在把握。
- 元気で時間のある高齢の方には子供たちに昔遊びやさいほうや編み物や陶芸などを習える場があったらと思う。

◇7 空き家・空き地関係

- 自宅周辺に空き家が多いです。空き家のリフォーム代の補助や今はネットや SNS が主流なのでネットや SNS を使い知ってもらえるのはどうか？
- 法的な問題があるかもしれませんが、空き家をミニスーパー(商店)として、コミュニティーで運営する。

◇8 耕作放棄地の増加

- 8 の耕作放棄地の増加～農業を始めたいと思って移住している方(職業として農業がしたい、そこまでではないが家で食べる分位をつくってみたい等)に簡単に始められるような講習会等の実施(実作業を含む)その指導者として地元の農業のプロフェッショナルに指導してもらう(高齢者の生きがいにもつながるのでは?)。
- シェア畑制度をつくる(土地の管理に困っている人が畑や田んぼをやりたい人に安心して貸せるよう町が手助けする)。

◇10 災害の増加

- 災害にそなえて自治会ごとに定期的な訓練を行う。

◇11 鳥獣被害の増加

- 農業をもっとやる人が増えれば鳥獣被害が減ると思います。そうすれば空き家も減るのではないかと思います。農業と他の仕事の両立ができれば良いのではないのでしょうか。

◇13 道路の整備

- 季節により歩道の雑草が旺盛で景観的に良くない。そして何より小学生などの子供達に危険を及ぼす。自治会単位で管理が必要だと考える。
- 道の草刈りなど自治会でできるものは早めに行う。
- 13.募金をしてそのお金で道路の整備をする。

◇その他

- 若い人材を外に出さない魅力ある雇用、その企業の誘致、WEB 発信力の強化
- 魅力のあるまちづくり、ここに住みたいと思わせる町にする
- 町の交流の場をもっと作ってはどうか
- 地域コミュニティーの活性化、情報共有
- リーダーの育成教育
- 地域のコアとなる人物の再教育と目的目標の共有、統一
- 若い人の入居を増加させて、高齢化を抑制できないか。企業や会社をもっと増やす。
- 田舎暮らしの体験などを行い、U ターンの移住促進
- 自治会程度の範囲に限定すると若い女性が活動活躍できる場が思い浮かばないので、あると参加しやすいかもしれない。
- 若者と高齢者が一緒に住むシェアハウスの提案(参考:老人と若者を一緒に住ませる「下宿ラウド」)。
- 一人一人が思いやりの気持ちを持ちつづけることでしょうか？
- 教育に力を入れた町づくりを目指す
- 会社や工場など雇用の誘致
- 人口減少の中にあって、色々な地域活動をして対応しているので活力を保っていますが、それでも各種行事は縮小せざるを得ないと思います。プランを出してやってみる、ダメなら次をやってみる。
- 街灯が少なく暗い箇所が多いので、もう少し明るくなれば安全かと。
- 益子焼販売店などに作家の顔写真やこだわっていることなどオシャレにレイアウトすると良いと思う。
- 身近に気軽に意見を出し、話し合っていける環境を作る必要があると思います。
- 川周辺や空き地(所有者死亡等)、道路周辺の草刈りを気づいた住民が積極的に行っています。放置すると害を及ぼすので、このような行動が増えるといいと思います。
- 雇用を増やすことにより益子町の人口を増やす等。観光やイベントなどを増やし、人と人の繋がりをたいせつにする。
- あまりにも子供が減ってきていて、自治会もそうだが、子供会の存続の危機だと思う。子供会同士を合併させる等、また、子供会もなくなってしまった方がいいのでは？と思います。班長の負担が多すぎて、ここに

住むのが苦痛になります。

- 各地域に空き家は何けんかあると思うので、もし借りあげられたら年寄りと子供達が一緒に昼間過ごす時間があつたら良いと思っています。
- わからない
- 仲間や地域で解決できない。税を集め、欧州で云う「市民共同の家計」として行財政を行う地方公共団体が解決策を講じるべき問題群である。

(4) 満足度に対するお気づきの点について (問11)

- あまり町職員の方との接点が無いので、たまにの役場利用時の対応して下さった時に親身に接して頂いたことが印象に残っています。
- 仕事を頼んでも早く行ってくれる。
- 小宅古墳群の菜種油を作るまでの大変な作業も沢山の職員の協力があると聞いています。新名所となった今、たくさんの方の協力があつてからこそだと思います。
- 町職員の方の対応に関しては日頃より感謝しております。コロナの影響でまだまだ安心した日常を取り戻すことが難しく、子供の心の面、育児の仕方については悩みます。メディアの情報が飛び交う中、益子町としてのこれからの生活様式、アドバイス等があれば随時知りたいです。
- 職員の方がわからない点につき、TEL で確認してくれたり話し方がやさしい。
- 窓口の方は親切だった。また、待ち時間が少なく仕事が早いところが良い。
- 補助金申請、各種申請などの事務処理を早くやって頂いてありがとうございます。とても感謝しています(私は役場にあまり行きませんが母が対応が良いと言っていました)。
- 町の職員に桜と菜の花の時の時季、又、菜種刈りにも積極的に協力していただいていると思います。(小宅里山)
- マシンの手続きに行った時、メガネの男性が「笑顔」でとても親切に対応して下さいました！！
- これからもよりよい行政サービスをよろしくお願いします。
- 町のゴミが少なくなり、大変清潔な気がします。
- デジタル対応を早くやらなければ生き残れません。若い人にやらせて下さい。
- 3、4の間については判断できない。
- すべてについて町民側に添った対応を願います。
- 役場へも行かないので分かりません。
- 町職員の方と関わる機会がないので分かりません。
- 町職員と関わる機会がないのでわからない。必要な書類を申請したりする時にしか役場に行かないので。
- 地域環境に満足しております。
- デマンドで買い物の乗り継ぎ大変。益子の駅からバスに乗って買い物に行きデマンドで帰るのは時間もつたいたい
- 態度が悪い、上から目線である。
- 役場のカウンターでは、カウンター向きに職員さんに座ってほしい。横目でチラチラ見られるから。笑顔で迎えて欲しい(忙しいのは分かりますが…)
- 何事も取り組む姿勢が遅く、職員の方一人ひとりの熱心、業務の情熱が伝わってこない。もっとスピーディーに！！誰もが分かる様に対応していただきたく。
- 笑顔で対応していただきたい。
- 明るさがない。愛想がない。
- 益子町への転居手続きを窓口に行った時に、女性の職員の方の対応が嫌でした。その後もその方の対応は変わっていませんでした。びっくりしました！！
- 窓口に行った時、誰に声を掛けてよいかわかりづらい。
- 窓口立つと奥まで見渡せるのに、「5S」がなっていない、きたならしい。
- 笑顔がない
- 笑顔が少ない方が多い気がします。不満ややる気は伝染します。町も同じことがいえると思います。まずは町職員さん自身が笑顔になれる環境を作ってください。
- 窓口に行きましてもパソコンや話に夢中でしらぬ顔で大変気分悪いです。又、答えられず上司に聞く時も行つたきり長い時間待たせたり、一般の職場ではありえない対応や仕事姿勢は上目線がありあり感じられ

極力役場には行きたくないですね。

- 青色申告脱会の手続きを窓口へ提出したにもかかわらず先日指導日の通知を送って来た事、職員同士の連携がなされていないと思います。
- 窓口に行った時は、奥の方で話をしていないで、早めの対応を！
- 担当者は手続きや事業の知識を深めた上で対応をして欲しいです(専門性を高めて欲しい)。
- 窓口の方がいまいち愛想がないです。
- 知り合いと知らない町民との対応差
- 丁寧な方とそうでない方の差が激しい。
- 税務、住民課の対応はとてつねいで良くなっています。農業委員会は窓口にも立っても気配りがなく、いつもガツカリです。

(5) 町政全般についてのご意見

- 子育て支援を手厚くして下さい。マツシよりも現金の方が使いやすいです。
- 真岡から益子へ転居して12年目になります。益子町の子育て支援は素晴らしいと思います。何事にも益子町の行政の早さにはありがたいです。今回のコロナに対するマスクの配布などありがとうございました。職員の方も頑張ってください。
- 町の発展に必要なのはこども医療助成高校まで
- 子供手当がここ数年大変充実して来た事に大変うれしく思います。
- お祭りやイベントに力を入れるのではなく、子育て・高齢者・福祉に力を入れて欲しいです。町の中心と田野地区に違いがありすぎます。(お店・コンビニ・スタンドなど)充実させて町全体が暮らしやすくなることを望みます。
- 産後のケアサービス、自宅へ訪問(助産師)して回数を決めて来て頂けると、コロナ今後どうなるか分からなかったり、産後不安なことがあるので、そのようなサービスがあると良いと思います。(NHKのすくすく子育てでやっていました)。
- 税金は教育、子育て、住宅、結婚に最優先で投資して下さい。
- 結婚したら～給付っていうのもありかな。
- 僕らの世代が子や孫を持つようになっていく中で、ずっと益子町に住んでいきたいと思うような環境作りを最優先して頂きたい。
- 住みやすい街づくり頑張ってください。高齢者にも優しく住みやすい町になって欲しいです。
- これから高齢化が進むと、交通手段も困難者が増加し、役場へ出向くことが難しくなり、定期的に公民館などに出張してもらえれば有難い(予約制とか)。
- 観光や子育て支援は充実してきていると思いますが、高齢になっても住み続けられる政策を考えてほしいと思います。
- 介護サービスの種類や事業所が少なく、少ない中から選ばなければならないので、色々なサービスや町の高齢者福祉での助成が増えていく事を望みます。一覧を作成して頂けると分かりやすいと思います。
- 高齢化が進み心配です。
- 高齢者の山間地などへの移動販売などがあると助かると思います。
- 私は自治会未加入です。高齢者世帯になった時、どのような行政サービスがあるかわからない。
- 学校の冷房をつける条件をもっと緩めてあげてほしいです。
- 学校給食がさめている。子供がおいしくないと言っている。
- 地産地消の推進。学校・幼稚園の給食での有機野菜使用など豊富な自然資源、農地をいかした安心安全な食への取り組みが強化されれば町の魅力が更に向上するかと存じます。
- 道のえきに多数の作品(益子焼のカップやその他手工芸品)が並んでいるが、どんな年代の人が、どんな雰囲気の人を作っているのかわかるとさらに購買意欲がわくと思う。
- 若者の視点から申し上げますと、若者は”常に”と言ってもいいほど、流行や最新を追いかけています。ですので、町内にカフェなどを設けて流行に沿った飲食物を提供することで、少しずつ若者を中心に町に活気が出るのではないのでしょうか。また、Instagram、Twitter、FacebookなどのSNSを通して多くの人に益子町をPRするのもいいのではないのでしょうか。SNSはたくさんの方が利用しているのでPRするには最適だと思います。
- コロナウイルスのため花火や祭りがないこと。

- 道の駅に力が入っているようですが、他の市町村の方々に「益子の道の駅は一度行けば良い」とか、「花フェスタも行ってがっかり」とか言われると、町民としては残念な事です。確かに私も益子の道の駅は食もかた寄りを感じます。又、野菜などもちょっと高い様に感じます。私も他の道の駅の方が味のある魅力を感じます。道の駅でおそばが食べられないのも NG かな！
- 道の駅に子供が遊べる場所があれば子育て世代も行きやすくなるし活気が出ると思う。
- 益子の情報など住民や他の人などにたくさん発信してほしい。例えばスマホのアプリなど。
- 益子町にたくさんの方が集まってくれたら嬉しいです。自然と文化で溢れる素敵な町なので益子を知らない人に魅力を伝えたいです。
- コロナの影響で観光業などの方がたいへんな思いをしていると思うので補償等を最優先して行っていただきたいと思います。「益子町から観光業がなくなったらなにが残りますか？」
- 陶芸の町として子供たちがもっと陶芸を好きになったり、興味がわいて将来陶芸家になりたいという子どもが増えていくような努力をしてほしい。
- 益子焼関連のイベント開催、今年は出来ないかもしれないけれど毎年楽しみにしています。頑張ってください。
- 自然を大切に、大事にしていきたい。益子町の伝統をのこし活性化を望む。
- もうすこし山、田んぼ、畑などみにきてください。すわっているだけじゃわからない。
- 益子の森や西明寺権現平周辺の木が伸びていて眺望が悪くなっているため、整備し、小学生の遠足で活用するなど、魅力を町民に知ってもらってはどうか。
- 里山に山桜をたくさん植えてほしい。アプローチ益子から里山の景色が良い山を整備して低山向きのウォーキングを作ってほしい。
- 円通寺あたりから、里山の景色が良い、今はながめも良くない、整備してほしい。
- 緑が多いところ、運動場があるところは気に入ってます。
- 益子は水がキレイだと思います。川には生き物がたくさんいて景色が良ければ自然と外で遊ぶものです。もっと環境の整備がされて(雑草や地盤の緩み等)アクセスが良くなることを願います。
- 大羽川を 34 年前の洪水の時に直してましたが、その後の川掃除がされない為、草が生え、石が増えて川幅が狭くなっている為、大雨が降ると、塞き止められ氾濫の心配があります。
- 家の近くにはコンビニ、スーパー、コインランドリーが無く、信号、ソーラーパネル、住宅などしかないの、買い物不便近くに、コインランドリー、ガソリンスタンドも 10~30 分くらいかけていかないと徒歩で行くか、車で行くしかないの、近所の方も若い人が少なく高齢の方が多いので、車も持っていない方が多いので、家の近くにコンビニ、コインランドリーがあったら、高齢の方々が春夏秋冬歩くのも大切ですが、10~1 時間以上かけてコンビニ、郵便局、コインランドリー、スーパー車だと、ガソリンがよけいに、かかってしまうので、無職で就活中なのであま
- 町の発展に必要なのはファミレス等の商業施設等の設立
- 益子だけでなく埴地区の整備にももっと力を入れて欲しいです。どうか、宜しくお願い申し上げます。
- 今後 LRT を益子まで延ばす計画はありますか？子供の高校進学になった時に、選択肢が増やせるため。
- 人口減少対策には住環境の整備が必要不可欠。過去の反省を十分に生かし、役場周辺土地区画整理事業を進めて欲しい。
- 田野にガソリンスタンドを設置してほしいです。もう少し買い物(スーパー、コンビニ)も便利になれば良いなと思います。
- 町民の為の、温泉施設などがあるといいなと思います。高いお金を支払い、他市町の施設利用している。益子のためにお金をつかいたい。
- 北部地区にももう少し目を向けてほしい。
- 観光地以外の地区も整備してほしい。後回しになってしまうのは仕方ないと思うが、街灯等の安全面に関する部分についてはしっかり整備してほしい。
- 私が住んでいるのは田野地区なのですが、コンビニも飲食店もスーパーもなく不便です。また、田野地区の中でも、私が住んでいる本沼、小泉地区にそういった店のいずれかを造ってほしいです。理由としては、本沼、小泉が田野地区の中でも益子の町中や真岡にも遠くて最も不便だと思うからです。お願いします。車の免許を取得すれば、交通の便でさほど不便さはないと思いますが、中高生にとっては移動時間がかなりかかります。私の家から益子駅までは 40 分くらいかかり、最寄りのコンビニもそんなにかかります。駅が遠いのもうしようがないですが、お店をなんかつくってください。どうかお願いします。
- 益子駅前もしくは近くにコンビニなど有れば人の流れも変わるし便利。

- 都市ガスのところから転入したので、未だプロパンガスの切りかえをしたことがなく(家族任せ)不安。益子町も都市ガスが整備されると良いと思っています。
- 街灯を増やしてほしい。
- 眼科をつくってほしいです。
- ファミリーレストランなどの飲食店
- 店がある所と無い所の差が大きい。
- 下水道の整備を早く進めて欲しい。休耕地の放置状態なので、土地所有者に管理の指導をして欲しい。
- 山奥なので雪が降ると凍ってしまい危なくて運転出来ない！！みんな同じ場所で事故して私も事故り修理代がすごくかかりました(泣)
- 七井地区は道路が狭く道幅が少ないので事故が心配です。
- バイパス道路整備。
- 道の駅ましこから町中心部への道路(新しいルート)は、必要なのでしょうか。
- 車がないとどこへも行けない。歩いていける所もないので一人になったら暮らしがなりたちません。
- 交通機関がもう少しあるといいと思う。JR 線や、高速道路の整備など、遠方の人が益子にきやすくなる。益子焼で有名だが、道路がこんでいるので行くのが大変な人もいます。
- 真岡鉄道、デザインが田舎臭い。大人から承小人まで楽しめるデザイン、室内も一新したら乗りたい。今は魅力が無い、宇都宮まで通っていたら最高。
- 道の駅～町役場の間に定期的なバスの運行を誰でも利用できるようにして欲しい。
- デマンドタクシーを真岡方面に行けるようになれば助かると思います。
- 町の発展に必要なのは工業団地
- 町の財政が今の現状では将来心配です。是非大企業の誘致を具体的に実行してほしい。
- 働く所がない。芳賀町より不便、遅れている。
- 核家族で働く女性が多いので、パートやアルバイトだけでなく、正社員として働きやすい環境や仕事があればいいと思う。近くに頼る人もいなく正社員で働きたいけど、子供が体調をくずしたりすると仕事にならないので…。
- 「防災ましこです…」の町の放送がうるさい。竜巻注意報がでてるときに放送しなければならないのは分かるが、夜中に何回も何回も放送するのは意味がなく、ただの睡眠妨害です。絶対にやめて下さい。本当に迷惑です。6月の竜巻の時は夜中にもかかわらず10分～20分おきに流れてました。転出人数が増えている原因では？
- 子供が利用する通学路が危険な場所がある。スクールゾーンの安全対策についてどのようにお考えかお聞かせください。
- 夜間車での走行中道路の照明が暗い箇所が多い。
- 道路七井富士山に道路ギリギリに大谷石が置いてあり危ない。
- 自治会を抜ける方が多くなっていると思います。そうするとつながりが無くなってしまいます。自治会のメリットなどが良くわからなくなっていると思います。
- 地区ぐるみでは、地域活性化や運動する良い機会なので、是非継続していただきたいです。
- 地域活動等に多方面から補助をしていただくと、地域や地区でいろいろな事業が生まれるのでは？
- 町民一人ひとりが新未来計画に対するよりよい益子町になる為もっともっと若い方に参加して頂き頑張ってもらいたいと思って居ます。真剣だと知恵が出る。中途半端だと愚痴が出る。いい加減だと言訳ばかり。(忘れがちな事、当たり前な事！?)
- 町民による政策評価をつねに聴く機会を設けるべきと考える。問8はそれがあって成立する設問ではないか？
- 「馬を水飲み場に連れて行くことはできても、馬に水を飲ませることはできない」と言われます。ただ、少しずつ町民の皆さまが自ら水を飲み始めてる印象がございます。
- 若者が定住する魅力的な町であってほしいと思います。
- 町の人口減少と世帯数の減少は何とかならないものだろうか。
- 田野中学校が存続するのか…。町外の中学校(私立)へ行かせようか悩んでいる。
- 20～30才の若い方々に定住する条件、意見を聞いて下さい。何が必要か何が不足しているのか町も強い関心を示してください。

- 財政がきびしい状況であれば、どうしたら良いかという知恵を出していると思いますが、今やれることやできることは、すぐに実行してもらえればありがたいと感じる。
- 益子町に図書館が欲しい。
- 図書館いつかできるのを楽しみに待っています。
- 図書館計画について。電子図書での貸出しができる建物重視ではなく次世代の目線でのものになることを願います。
- 図書館をつかってほしいです！！
- 図書館は必要ありません(ランニングコストを考慮)。
- 図書館の建設に向けてひき続き進めていただくとありがたいです(子どもが待っています)。
- 町職員の方々には大変お世話になっていて感謝の気持ちでいっぱいです。
- 体育館トレーニング室にフリーWi-Fi環境を導入していただくとありがたい。
- いつも町のために働いてくださりありがとうございます。なんとなくやらされている“仕事”ではなくて、心のあるやり取りをしたいです。綺麗事でも何でも済ますことはできますが、やる気や愛情ってすぐ相手に伝わります。このようなことを書いても何も変わらないのかもしれませんが、今よりもっと益子町が良くなる事を心から祈っております。これからもどうぞよろしく願いいたします。私も益子のすばらしさを自分なりに伝えていきたいと思っております。
- 町の情報をわかりやすい形でもっと出してほしい(補助金や行事など)。マイナンバーカードを持っていても、住民票などをコンビニで出せないため持っている意味がない。早く整備してほしい。
- 戦中世代としては積極的な平和教育の取り組みを望む。ユネスコ憲章の中に「戦争は人の心の中で始まるもの、人の心の中に平和の砦を築かなければならない」と述べられている。益子においても戦没者記念式典等に小中学生の参加を求め「平和の心」を醸成していただきたい。
- ゴミ収集所の整備が地域によってまちまちのため、場所によっては道路にゴミが散乱している。
- 町職員として益子町民の為に町の為に一人ひとりの意見を大事にし益子全体が今以上に良くなる事を願っております。
- 今回の新型コロナ対策にマイナンバーを効果的に使ったマスクの購入システム。買いたいが買えない状況をなくす事。
- 町ぐるみの祭りや行事(魅力のあるもの)があると盛りあがる。公認にマラソン大会、運動会、ソフトボール大会。
- 極一部ではあるが対応が横柄で上目線な職員が気になる。
- 窓口の特に女性の方(全員ではありませんが)笑顔がない。冷たい口調とめんどくさい様な態度。書き方がわからず聞きなおした時に「さきほど言いましたよね」と言われたことがあります。
- コロナ対策の際一早くマスクの提供や給付金申請書送付の速さ等、具体的に行ってくれたり、掲示などで不安のない様に表示されている事で安心がありました。
- 仕事している職員としていない職員の差がありすぎます。一生懸命窓口へ出てくれる職員、べちゃくちやずーっとおしゃべりしている職員、やる人はやる、やらない人はやらない、差がありすぎです。仕事しない、やらない、やろうとしない人は給料下げてください。
- 新しいこと(イベント等)を行うのは、よい事かと思いますが、1回で終わってしまわないで継続していく事が大切ではないでしょうか。
- 先程の続きになりますが、今は皆マスクをしていて表情が分かりにくいですが、本当に「笑顔」だったのでとても印象に残っています。こういうステキな人に対応して頂いて、益子町民でよかったと思いました！！
- 町民プールを1年中使用出来る屋内プールにしてほしい。
- 学習できる場所、PCを使って作業できる場所を作ってほしい。今の図書館では正直中学生や小学生がうるさくて集中できないことがあるので、図書館および学習室の設立を願います。
- 2月末の「全戸にマスク配布」は有難く頂戴いたしました。他町の友人に羨ましがられました。アベノマスクはまだ届いてませんがお子さん用に使ってほしいです。役場に置き場所があれば。
- 観光業にお金をかけるのもいいと思いますが、町民の為になるようなサービス等をもう少し考えていただきたいと感じます。
- 意見をしっかりと反映してほしいと思います。住民税が高い。
- コロナ時のマスク配布の件で。1世帯でのマスク1箱支給してほしかったです。同じ敷地内に住んでいるだけで、親世帯と自分の世帯と8人で1箱というのは…。考えてほしいです。

- 私事ですが、私は転職した時、手続するのに役場に行った時に、職員さんが丁寧に対応してくれた事覚えています。その節はありがとうございました。これからも町のために、住民の皆様のために頑張ってください。
- 特別定額給付金の際は、すぐに振込があり本当に助かりました。アクションをおこす時は、出来るだけ早い対応をこれからもお願いしたいです。
- 益子町の顔としての役場であることをもう少し意識したほうがいいと思います。
- 災害が多くなり、今コロナウィルスが発生している中で、町として、1人ぐらしの人達や、女性だけの家族にもっと目をくばってほしいと思います。訪問などもして色々聞いてほしいと思います。
- 皆の税金の使い道をくらしにつなげるしくみにしてほしいです。
- 困っている人達の事を考えて下さい。
- 高圧的な態度をとる人がいるから役場には行けない、怖い
- 私たち益子町民のためにいつもありがとうございます。皆様の力ぞえがあり、町民になって8年ですが住みやすさを感じております。未来ある子供たちのためにもこれからもよろしくお願い致します。
- 益子に住み、幸せだったと思えるようなまちづくり、よろしく願います。
- 今度の益子焼日本遺産認定誠におめでとうございます。町の担当者様たちは大変ご苦労なされた事と存じます。ありがとうございました。
- 観光業に力を入れて盛り上げていたり、参加型イベントをたくさんやったりするのも結構ですが、一般住民の普通の生活にかかわる事について(福祉や住民サービス等)の政策をもっと考えてほしいです。
- 南運動公園内にペットを入れないでほしい。
- 私が10代の頃ですが、役場にパスポート申請に行った時ですが、若い女性の職員の方の対応が悪く、書類の不備に鼻で笑われて悲しい思いをしました。「町民と共に町づくり」をかけるのならば、こういった点の改善、指導をお願い致します。
- 不定期でいいので、フリーマーケット等開いて頂けると楽しみが増えていいのかなと思います。
- 偏りの無い町政を！
- がんばって下さい。
- 新型コロナによりインターネットの重要性を強く感じました。子供達のオンライン授業、在宅勤務、高齢の方への(IT弱者)サポートなどを町としてして頂けたら、より町の魅力が高まります。田舎の町がかっこいいことやってる！ってPRしたい。自慢したい！今より少しだけ未来のために財源を使っただけませんか？
- 町長のリーダーシップのもと、さまざまなアイデアを形にされてきたと思います。これからさらに未来を担う子どもたちが益子を愛し、活躍できるようなまちづくりをしていただきたいと思います。
- ましこココハウスは図書館と一体型でも良かったと思う。もしくは保健センターで共有等単独での利用率？がどれくらいか町民も理解していないし、何となくもったいない施設だと感じる。
- 益子町として生き残れるよう、益子町を残してほしい。文化、産業を守ってほしい。
- 益子焼や観光にばかりお金を使うのではなく、もう少し町民の生活、福祉サービスに税金を使ってほしい。益子に住んで残念と思っている。
- ましこチャレンジクラブのスポーツの種類を増やしてほしい。期間限定の物や子供が参加しやすいように土日の物を増やしてほしい。
- 街中ばかりでなくどんどんこちらの方もお願いします。
- 以前アンケートに書いた件、会社で改善しました。長年の悪い習慣が(女子だけトイレ掃除)急になくなったので良かったです。
- 町政に関する意見…ホームページ(改善が必要では)で良い所をもっとPRすればいいと思います。
- 特にありません
- 大学生なので地元を離れているのでよくわかりません。
- 今の所格別なし